

# 世界史 授業 No.23 テーマQ.&A.プリント

## 1. 今日のテーマ・クエスチョン

### 殷から周への社会変化とはどういうものか？

## 2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 43）の中から見つけよう！

渭水（いすい）流域に成立した周は殷に服属していたが、前11世紀ころ殷を倒し、（ 1 ）（現在の西安<せいあん>付近）に都をおいた。周王は一族・功臣や各地の首長に領地（封土<ほうど>）をあたえて（ 2 ）とし、軍役（ぐんえき）と貢納を課した。また王や（2）につかえる（ 3 ）・大夫（たいふ）・士とよばれる家臣にも地位と領地があたえられ、農民の支配がまかされた。このような周の統治のしかたを「（ 4 ）」とよぶが、この統治制度は血縁関係を基礎としていたため氏族ごとのまとまりが重要であり、親族関係の秩序や祖先の祀（まつり）かたなどを定めた（ 5 ）がつけられた。

### <記入欄>

- 1 ( ) 2 ( ) 3 ( )  
4 ( ) 5 ( )

## 3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「殷から周への社会変化とはどういうものか？」

T. A.

殷では王が占いで万事を決める〔① 〕政治が行われ、また、〔② 〕制国家の形態をとった。次に興った周では〔②〕制国家を引き継いだが、祖先の祭りや身分などを定めた〔③ 〕にもとづく血縁中心の氏族制的な〔④ 〕制度で支配階級を作った。

### <記入欄>

- ① [ ] ② [ ] ③ [ ]  
④ [ ]

[ ] 年 [ ] H No. [ ] 氏名 [ ]